

## 教科目名 書道 (Calligraphy)

学科名・学年 : 全学科 1年

単位数など : 選択必修 1単位 (前期 1コマ, 授業時間 19.5 時間)

担当教員 : 加藤真知子

授業の概要			
古典の臨書を通して, 自己改革をめざし, 自己表現を確立する.			
達成目標と評価方法		大分高専目標(A1)	
(1) 書写から書道芸術への開眼をめざす (印刻を学ぶ)			
(2) 芸術をとおして, 豊かな心を育成する (感想文並びに授業態度)			
(3) 美意識を認識し, 芸術を鑑賞する心を培う (拓本研究と条幅の鑑賞)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	書道の変遷と書道概論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文房の取り扱い方, 諸注意</li> <li>・ 移りゆく書の変遷の理解</li> <li>・ 「孔子廟堂・建中告身帖・雁塔聖教序」臨書</li> <li>・ 書以外の美術鑑賞も高める</li> <li>・ 拓本を紹介し, 研究</li> <li>・ 自分の名前を印に彫り, 印床に写す</li> <li>・ 「蘭亭叙」全臨</li> <li>・ 「争座位稿」</li> <li>・ 臨書から創作へと発展させ自己創作 (印を押し, 仮巻に仕上げる)</li> <li>・ 干支を導入した書表現</li> <li>・ 感想を書く</li> </ul>	【理解の度合い】
2			
3	楷書法		
4	市美術展覧会鑑賞		
5	拓本研究		
6	印刻		
7	行書法		
8			
9	条幅作品制作		
10			
11			
12	年賀状作成ポイント		
13	鑑賞		
			【試験の点数】 点
履修上の注意	書道文房並びに片付け, 責任ある態度を培う		【総合達成度】
教科書			
参考図書	古典の法帖, 拓本, 資料プリント		
自学上の注意			
関連科目	政治・経済		
総合評価	毎時提出した課題×0.5+0.2×(文房の用意, 片付け)+0.3×(条幅作品, 感想文)		【総合評価】 点